

57号
2022.11

清田区

社協だより

Kiyota-ku Shakyo Dayori

毎月3日は
見守り訪問の日



子育てサロン 「清ちっちクラブ」



清ちっちクラブ(清田中央地区)

開催予定日(概ね月曜日)

月	日
11	10(木)
12	8(木) ※保健師参加予定 ※サンタクロースが来るかも!?
1	26(木)
2	16(木)
3	9(木)

時 間……10:00~11:30

住 所……清田中央児童会館(清田区清田6条2丁目)

主 催……清田中央地区社会福祉協議会・
福祉のまち推進センター

問合せ……清田中央地区福祉のまち推進センター
011-886-2270

もくじ Contents



- ★町内会探訪記 VOL.36……………P2
- ★クイズ
『清田区で活動している団体から』VOL.5……………P3
- ★災害ボランティアセンター設置・運営訓練
&生活支援ボランティア活動……………P4・5
- ★日常生活自立支援事業って??……………P6
- ★清田区共同募金委員会から街頭募金運動の
実施報告……………P7
- ★愛情銀行への寄付のお礼、
賛助会員のご紹介……………P8

町内会探訪記

VOL.36



左から佐藤会長と工藤福祉厚生部長

清田地区 有楽町内会

世帯数…380 世帯

清田区



花植え



敬老祝い品



▶町内会の概要

- ・設立：昭和46年7月13日
- ・町内会加入率：約80%
- ・会館：有楽町内会館
- ・行事：「花植え」「バス旅行」「防災訓練(年2回)」「歩こう会」「春・秋清掃」「敬老祝い品」
- ・老人クラブ：清田緑友会(活動が盛んで、高齢者の情報把握の情報源となっている)

▶高齢者支援活動について

平成26年4月に福祉推進委員会が設立され、現在は13名の推進委員により、見守りを希望された方を対象として支援活動を行っております。

推進委員会は、年2回活動報告会を開催し、活動の共有も図っています。

当町内会では、福祉推進委員だけが高齢者の支援活動をしているわけではありません。町内会館があることから、会館を利用した老人クラブやすこやか倶楽部等を情報把握の場とすることや、近所の関係性で心配な方を気にかけてという形が出来上がっています。

また、福祉厚生部長がリーダーシップをとり、「何かあれば部長が会長へ！」という流れが浸透していることによりスムーズに活動ができています。



▶今後の活動について

当町内会では50～60代が少なく高齢者が増えてきていることから、高齢者が高齢者の対応をするようになってきているという問題があります。

解決のためにも町内会を今一度必要な組織と感じてもらい、活動内容も組織としても住民のニーズに合ったものとするを目標としています。また、近年は多世代での交流が減ってきている傾向があるため、今後は多世代での交流、特に子ども達も参加できるような町内会を目指しています。



有楽町内会の近くには、国際大学があります。その特徴を生かし、学生と連携した活動や、会館を学生に開放したイベント等も検討しているようです。

このように、世代関係なく皆で主体性を持ち、声を掛け合うことでより良い地域を作っていけるよう日々意見を出し合い工夫をしている皆さんの活動を、今後も清田区社協は応援していきます。



Q クイズ 清田区で 活動している団体から

VOL.5

「不登校に寄り添う親の交流会」からの出題

「不登校に寄り添う親の交流会」は、平成30年10月に清田区内の不登校を心配している保護者の交流会を開催したことがきっかけでできた会です。それから、継続して交流会を開催し、不登校で困っている人の困りごと相談所としてお話をする場の提供をしています。

どんなことをしているの？

最近欠席が続いている、この先どうしたらよいのかな
……このままでよいのかな……等
誰にも相談できず、悩んでいませんか？
同じ悩みを持つ親同士でお話してみませんか？
気軽にご参加ください。

【日 時】隔月(偶数月)第1金曜日
【時 間】10:00～11:30(入退室自由)
【場 所】清田区役所(2階会議室)
【問合せ】清田区社会福祉協議会 011-889-9421
不登校に寄り添う親の交流会
川島 090-1380-8629

申込不要
参加無料



【問題】文部科学省による不登校の定義は、病気や経済的な理由などといった特別な事情がなく、「年間の欠席日数が〇〇日以上となった状態」のことを指します。さて、〇〇に入る数字は何でしょうか？

- ① 3日 ② 30日 ③ 300日



交流会の様子

【参加者からのメッセージ】

- 子どもが小学校6年生の時から参加しています。学年が上の子のお話を聞いてヒントをもらうことが出来ました。そんなうちの子ももう高校生です。今無事に登校できているのもこの会のおかげです。
- 不登校にも種類があり、また、小・中・高と違いがある。そういった今までに知らなかったことを聞くことができ、それによって、自分は特別じゃない。大丈夫だ。と安心することができました。





さっぽろ社協ハートニット

災害ボランティアセンター & 生

災害時に備え、災害が起きたときに設置される『災害ボランティアセンター』の訓練を実施しました。当日は、災害支援ではなく、高齢者のお宅を訪問し困り事の支援(ボランティア)を行っています。

第1部 災害ボランティアセンターの役割

「災害ボランティアセンター」は、大規模な災害が発生した際に、ボランティアの力を借りながら、被災者の生活の復旧・復興に向けた支援活動を円滑に行うことを使命とし、社会福祉協議会が中心となって設置します。

ニーズ・被災状況の把握、ボランティアの派遣調整・支援、資材確保・提供、ボランティア活動者の登録、活動報告の役割を担い、この一連の流れを、受付班・ニーズ班・マッチング班・送り出し班・資材班等の班別に役割分担して運営します。

もしもの時の迅速な対応のためには、日頃からの訓練の積み重ねにより、スムーズな運営と多くのボランティアマッチングが可能となります。地域住民や関係機関の皆さんには災害ボランティアセンターの役割・機能をご理解いただき、困った方を見つけたら情報の提供と、様々な人材の紹介等をお願いします。



第2部 災害ボランティアセンター訓練／ボランティア活動(高齢者生活支援)

1 参加ボランティアの受付



今回はHPでの事前申込も実施しました

2 ニーズを掲示し、活動希望を募ります



今回は、民生委員や福祉推進委員の皆さんに協力していただき、対象者のお宅に訪問する際にチラシを配るなどしてニーズを集めてもらいました。おかげで多くの方の困りごとを聞くことが出来ました。今回対応できなかった相談については、後日対応させていただきます。

毎月3日は 見守り訪問の日



センター設置・運営訓練 活動支援ボランティア活動

3 マッチングと活動内容説明



4

資材配布後
それぞれの活動先へ



5 活動の様子

窓ふき



草取り



依頼者との
コミュニケーションも
大事です!

家具搬出作業



活動終了後、依頼者への終了報告と、新たなニーズについて聞き取りを行います。

6 活動終了報告



活動を共にした後は、自然と「駅まで送っていいか?」と声掛けの様子がありました。

参加した感想

- ★依頼者と一緒に喋りをしながら活動をしたのが良かった。
- ★草取りを行い素敵なお庭がより映えるようになり、達成感がありました。
- ★依頼者が笑顔で「ありがとう」って。その言葉から自分自身、パワーをもらえた次の活動しようという気持ちになりました。
- ★災害ボランティアセンターのことが理解できました。実際に立ち上がった際には被災者の支援のために力を貸したいと思います。

依頼者の声

- *歳を重ねていくと、昔できていた事ができなくなっている。こうして、お手伝いして頂けて、本当に助かりました。
- *妻が亡くなり、自身も病になり独りではできない事をお手伝いして頂きました。助かりました。
- *困ったときは社協に相談すればいいとわかりました。またお願いします。



日常生活 自立支援事業って??

社会福祉協議会では、認知症や障がい等により、日常生活を送るうえで支障がある方へ、福祉サービスの利用に関する相談や助言、利用のための手続きまたは費用の支払い等の援助を行っています！

援助内容

- 福祉サービスの情報提供や利用手続きのお手伝いをします。
- 日常生活費を銀行から払い戻すお手伝いや使い方のアドバイスをします。
- 公共料金や税金、医療費などの支払いをお手伝いします。

対象者

- 認知症高齢者、知的障がい・精神障がいのある方で判断能力が不十分なため、日常生活を送るうえで支障がある方
- 事業の契約内容について判断できる能力を有していると認められる方
※身体障がい（歩行困難、車いす移動等）を理由とした利用はできません。
※浪費癖や借金で生活費が全く出ないといった方も利用できません。

利用料金

- 1時間につき、1,200円と生活支援員（サービス提供者）の交通費がかかります。なお、生活保護を受けている方は無料です。
- 財産保全サービスで（年金証書等の普段は使わない書類を金融機関の貸金庫でお預かりします）は、年間3,000円の利用料をいただきます。

*生活支援員は地域のボランティアです。生活支援員さんも募集しています。

【利用までの流れ】



ご自宅を訪問

- ・事業説明
- ・利用意思確認



権利擁護審査会

契約可否の判断



契 約

支援計画に基づき
利用開始

詳しくは



【お問い合わせ】

清田区社会福祉協議会
電話 889-2491



たくさんのご協力ありがとうございました！



清田区共同募金委員会から 街頭募金運動の実施報告です



今年も10月1日～5日まで、赤い羽根共同募金街頭募金活動を実施いたしました。(※10/4(火)は残念ながら雨天のため中止となりました)

老人クラブ、民生児童委員児童委員協議会、保護司会、高校・中学校等など28団体(延べ約190名)の皆さまからご応募をいただき、区内10カ所の店舗前等で呼びかけを行っていただきました。

皆様からたくさんのおたたかいで協力をいただき、清田区内では **186,788 円** の募金が集まりました。ありがとうございました。

皆様から寄せられた募金は、各地区での行事や高齢者の見守り活動など地域福祉の推進や、学校での福祉教育、災害時の支援などに役立てられております。



募金箱設置についてのお願いです！

清田区共同募金委員会では、募金箱を設置して頂けるお店を募集しています。

いくつかの店舗ではご協力をいただいておりますが、今後も募金箱の設置場所を増やすことで、共同募金運動へのご参加を広げたいと考えています

ご協力いただける店舗や企業様につきましては、是非、下記までお問合せください。

●お問合せ・連絡先

清田区共同募金委員会
(清田区社会福祉協議会内)

〒004-8613
札幌市清田区平岡1条1丁目2-1
清田区総合庁舎3階
TEL. 889-2491 【担当】石川



清田区役所からも近い
「ハシモトふとん店」さんの
カウンターにも置いて
頂いています♪





愛情銀行 あたたかいご寄付ありがとうございました

☆令和4年度☆～愛情銀行への寄付紹介～（令和4年6月1日～9月30日現在）

・コストコホールディングス 様

清田区内の方のために役立てて欲しいと、
子ども用文具やおもちゃの寄付をいただきました！



令和4年度賛助会員へご加入いただきありがとうございます。

本会の賛助会員として加入いただきました皆さまをご紹介します。
この会費は、本会事業の財源として、清田区内の地域福祉活動に役立てています。

「個人会員」～1口：1,000円から～（6月1日～9月30日現在）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ● 武田 賢三 様 | ● 天岡 環 様 | ● 山田 勝美 様 | ● 青木 吉文 様 |
| ● 田崎 克文 様 | ● 琴崎 猛 様 | ● 石塚フサ子 様 | ● 竹下 敏雄 様 |
| ● 小友 均 様 | ● 吉川 公久 様 | ● 杉山 敏明 様 | ● 杉山 和春 様 |
| ● 見上 佳子 様 | ● 藤山 芳彦 様 | ● 太田 公夫 様 | ● 荒木 貞一 様 |
| ● 澤口 優子 様 | ● 佐藤 軍治 様 | ● 長谷川 俊 様 | ● 田中 政儀 様 |
| ● 岩渕 龍子 様 | ● 横山 勲 様 | ● 塩谷 正美 様 | ● 柴田 武雄 様 |
| ● 大村真理子 様 | ● 加藤 正利 様 | ● 山田 威洋 様 | |

「団体会員」～1口：10,000円から～（6月1日～9月30日現在）

- | | |
|-------------|-------------|
| ● (株)HYK 様 | ● 平岡公園町内会 様 |
| ● 晃亜興業(株) 様 | ● 真栄第二町内会 様 |

発行

社会福祉
法人

札幌市清田区社会福祉協議会

〒004-8613 札幌市清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階
TEL 889-2491 FAX 889-2492

この「清田区社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金の助成を受けて発行しています。



毎月3日は 見守り訪問の日

